

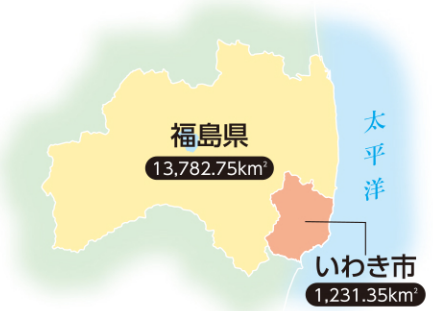


# 管内概況

## ●位置及び地勢

当事務所が所管するいわき市は、福島県の東南端に位置し、標高0～964.8m、東西39.0km、南北51.5kmの規模を持つ**広域都市**です。東は、太平洋に面し、南は、茨城県に隣接しており、西に立ち並ぶ阿武隈山系に水源を発する夏井川、鮫川、藤原川等が太平洋に注いでいます。

交通体系は、海の玄関として**重要港湾小名浜港**を有するほか、南北に**常磐自動車道**・国道6号とJR常磐線が縦断し、東西に**磐越自動車道**・国道49号とJR磐越東線が横断しています。

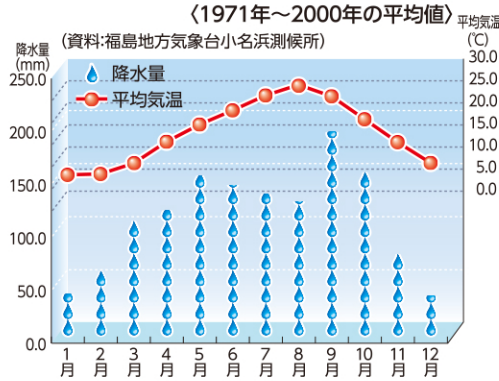


## ●気候

気候は、海洋の影響で年間を通して気温較差が少なく、年間平均気温は、**13℃と温暖**です。また、日照時間は、**年間2,000時間以上と本県で最も恵まれた地域**となっています。

降水量は、全国平均より少なく、年間総降水量は、**1,400mm程度**であり、また、降雪についても、山間部を除きほとんど無い状況です。

### ◎月別平均気温と降水量



## ●面積及び人口

いわき市は、昭和41年10月石城地方の5市3町4村と双葉郡の1町1村の合併により誕生した広域都市です。

平成25年10月1日現在、**総面積は、1,231.35km<sup>2</sup>**で県土の9%、**総人口は、327,856人**で県人口の17%を占めています。また、平成11年4月1日、県内では郡山市に次いで2番目に中核市に移行しました。



## ◎福島県農林水産業振興計画「福島県農林水産業新生プラン」

平成25年3月策定

### 基本目標：“いのち”を支え、未来につなぐ新生ふくしまの「食」と「ふるさと」

子どもたちが社会を担う将来においてめざす姿

- ・東日本大震災及び原子力災害から復興を果たした農林水産業・農山漁村
- ・消費者の期待に応え、安全・安心な農林水産物を提供する農林水産業
- ・県民の暮らしを支え、持続的に発展する農林水産業

- ・多様な人が集う、いきいきとした活力ある農山漁村
- ・美しい自然環境を次世代に引き継ぐ、環境と共生する農林水産業

めざす姿の実現に向けた施策の基本方向

- ・東日本大震災及び原子力災害からの復興
- ・安全・安心な農林水産物の提供
- ・農業の振興
- ・林業・木材産業の振興

- ・水産業の振興
- ・魅力ある農山漁村の形成
- ・自然・環境との共生

いわきの振興方向

- ・東日本大震災及び原子力災害からの復興
- ・「サンシャインいわき」の農業・農村の復興
- ・人工林の多いいわきの林業・木材産業の振興
- ・「潮目の海」の水産業の振興

- ・いわきの安全・安心な農林水産物の提供と魅力ある農山漁村の形成
- ・「森・大地・海」の循環による自然環境との共生

計画実現のために

- ・様々な主体との連携、協力の強化
- ・消費者、農林漁業者、関係者の相互理解と連携を深める「新生運動」の展開

- ・各種施策の進捗状況や成果を毎年点検・評価し、農林漁業者、消費者の声を的確に把握して着実かつ効果的に施策を展開